

令和 5年度 シラバス 教科【 外国語 】 科目【 英語コミュニケーションⅡ 】
2年
科目の目標

学校教育目標	知識・技能		思考・判断・表現		学びに向かう力・人間性等		
	理解力	生活力	分析力	表現力	関心力	受容力	向上力
科目で育成する 資質・能力	多様な慣用表現、文法事項を理解し表現することができる。	コミュニケーションを行う目的や場面に応じて表現することができる。	多様な情報から必要なものを整理しながら考えなどを形成し、英語で表現することができる。	身近な出来事や日常的な話題について話伝えることができる。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話して、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ることができる。		
評価の観点 の趣旨	外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどについて理解を深めている。 目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につけている。		得た情報を整理し適切に表現することができる。 日常的な話題や社会的な話題について伝える内容を整理し、要点や意図を明確にしながら伝え合うことができる。		知識及び技能を習得したり、思考力、判断力、表現力などを身につけるために、自らの学習状況を把握しているか。学習の進め方について試行錯誤するなど、自らの学習を調整しながら学ぼうとしているか。		
評価の方法	単元テスト	パフォーマンステスト	スピーキングテスト ライティングテスト		言語活動 パフォーマンステスト振り返りシート		

年間計画

単元	学習内容	配当時数	特に重視する資質・能力	評価の観点と規準
動名詞	動名詞の用法 主語・補語・目的語	5	【表現力】 将来の夢について、英語で述べることが出来る。	【思考・判断・表現】 動名詞を使って、自分の夢とその理由について英語で表現することができる。 【知識・技能】 動名詞を理解する。
長文読解	まとまった文章を情景や登場人物の情景を考えながら暗唱する。	5	【表現力】 情景や心情が相手に伝わるよう気持ちを込めて暗唱することができる。	【思考・判断・表現】 まとまった文章を情景や登場人物の心情を考えながら暗唱することができる。 【知識・技能】 単語熟語を覚える。
受け身	過去分詞 byを使う場合、使わない場合	5	【理解力】 浮世絵について理解し、絵画や漫画について説明することができる。	【思考・判断・表現】 自分の好きな絵について受け身の表現を用い英語で説明することができる。 【知識・技能】 受け身形を理解する。
比較表現	原級 比較級 最上級	5	【関心力】 人物紹介を聞き、その生い立ちを理解し、自分との違いを説明することができる。	【思考・判断・表現】 関心のある人物について、自分と比較し英語で説明することができる。 【知識・技能】 比較表現を理解する。
現在完了形	現在完了形 経験 継続 完了	5	【表現力】 身近なロボットについて考え、その役割を英語で表現することができる。	【思考・判断・表現】 人の生活を豊かにするロボットについて考え、英語で提案することができる。 【知識・技能】 現在完了を理解する。
分詞の後置修飾	現在分詞 過去分詞	5	【理解力】 環境問題について理解し、自分の考えを伝えることができる。	【思考・判断・表現】 身近な環境問題を取り上げ、英語で書いたり、話したりすることができる。 【知識・技能】 分詞の後置修飾の使い方を理解する。
関係代名詞	who which	5	【理解力】 海外の文化や社会に対する理解を深める活動について、英語で述べることが出来る。	【思考・判断・表現】 自分の気になる国とその理由について、英語を書いたり、話したりすることができる。 【知識・技能】 関係代名詞を理解する。
長文読解	まとまった文章を情景や登場人物の情景を考えながら暗唱する。	5	【表現力】 情景や心情が相手に伝わるよう気持ちを込めて暗唱することができる。	【思考・判断・表現】 まとまった文章を情景や登場人物の心情を考えながら暗唱することができる。 【知識・技能】 単語熟語を覚える。
関係代名詞 what	「～すること」「～するもの」を表す関係代名詞 whatを使って、自分の好きな「もの」「こと」を表現する。	6	【表現力】 海外で行ってみたい場所について、英語で述べることができる。	【思考・判断・表現】 子供の頃なりたかったものについて伝えることができる。 【知識・技能】 関係代名詞whatを理解する。
比較表現	綴りの長い単語を使った、比較表現を学ぶ。 more the most	6	【理解力】 世代を超えて人気のある人物について、英語で述べることができる。	【思考・判断・表現】 2つ以上のものを比べて説明することができる。 【知識・技能】 比較表現を理解する。

itの用法	It is ① (for 人) to ② ~. (人にとって)②することは①だ。 It is ① that ~. That以下は①だ。	6	【分析力】 身近な行事について、英語で紹介することができる。	【思考・判断・表現】 ある行動に対する意見や感想を述べることができる。 【知識・技能】 itの用法を理解する。
間接疑問文	疑問詞のある疑問文	6	【表現力】 間接的に自分の疑問を伝えることができる。	【思考・判断・表現】 自分の好きな物語を英語で説明することができる。 【知識・技能】 間接疑問文を理解する。
to不定詞を含む表現	名詞的用法 副詞的用法 形容詞的用法	6	【表現力】 人にしてもらいたいことについて伝えることができる。	【思考・判断・表現】 日本の伝統文化について、英語で説明することができる。 【知識・技能】 to不定詞の名詞的用法、副詞的用法、形容詞的用法を理解する。

備考

・各時間の授業には積極的に参加し、4技能（読むこと・書くこと・聞くこと・話すこと）を身につけてください。